

水道料金 7月改定

住民説明会を開催します

市は、これまで自治区ごとに異なっていた水道料金体系を統一するとともに、「安全・安心な水」の安定供給のため、平均20%の引き上げを行うこととしました。改定に当たり、市民の皆さんにご理解をいただくため、各区で説明会を開催します。

住民説明会開催日程

自治区	日	時	会 場
水沢区	5月27日(四)	10:00～12:00	常盤公民館
		14:00～16:00	真城公民館
		18:30～20:30	水沢公民館◎
江刺区	5月26日(四)	10:00～12:00	藤里地区センター
		14:00～16:00	玉里地区センター
		18:30～20:30	江刺総合支所多目的ホール◎
前沢区	5月22日(四)	14:00～16:00	生母公民館
		18:30～20:30	前沢勤労青少年ホーム◎
胆沢区	5月21日(四)	10:00～12:00	小山公民館
		14:00～16:00	若柳公民館
		18:30～20:30	南都田公民館◎
衣川区	5月20日(四)	18:30～20:30	衣川保健福祉センター◎

※◎印のある会場には、相原正明市長以下市3役が出席します。

今回の料金改定は、水道事業の諮問機関である「奥州市水道事業運営審議会」の答申を得て、3月定例議会に提案、特別委員会での審査を経て、4月22日の臨時議会で原案どおり可決されました。

しかし、料金統一をしただけではなく、平均20%の引き上げであり、区によっては50%を超える引き上げになることから、これまでの各区の料金や水道事業の現状、引き上げの必要性などについても、市民の皆さんに詳しく理解していただく必要があるため開催するものです。

市長をはじめ関係職員が出席しますので、最寄りの会場にぜひお出掛けください。

料金改定の内容については、今後発行する広報紙でも詳しくお知らせする予定です。

■問い合わせ〓市水道部総務課 (〇五〇一四)

市の出来事から

市と国立天文台が友好協定を結ぶ

奥州宇宙遊学館の開館記念式典が行われた4月20日、式典に引き続き国立天文台（観山正見台長）と市との友好協力協定調印式が同館内で行われました。観山台長と相原正明市長が協定書に署名し、がっちりと握手を交わしました。

協定は、国立天文台が保有する宇宙、自然科学、文化などの高度な学術的知識・資源を地域に広めるため、教育・学習機会の提供に



末永い協力を誓って握手する観山台長（右）と相原市長（上写真）。友好協定のシンボルともいえる奥州宇宙遊学館の開館記念式典（下写真）

調印後、観山台長は「研究者の活動や育成には、地元の皆さんのご協力が大切。天文台が宇宙や自然科学を学ぶ環境づくりをし、それが若い人たちに広がっていくことを期待する」と述べ、お互いの発展と連携を深めていくことを約束しました。

フロンティアパークに8社目立地

江刺フロンティアパークに進出を決めた株式会社プラザ企画（本社水沢区、菊池達哉代表取締役）と市との立地調印式は4月4日、市役所で行われました。調印式には、同社の菊池代表取締役をはじめ、県、市関係者ら10人が出席しました。席上、菊池代表取締役と相原正明市長が協定書に押印して交換後、固い握手を交わしました。

同社は昭和60年の設立で、同年にプラザイン水沢を開業。現在は市内を中心にホテル経営やレストラン事業を展開しています。事業拡大に伴い、グループ全体の食材を集中して加工する

「セントラルキッチン」を計画し、用地の賃貸が可能な江刺フロンティアパークへ進出を決めました。セントラルキッチンの確保により、ホテルやレストランで提供する料理、加工食材のレベルアップと経費削減が期待されています。従業員は当初5人で、将来的には10人まで増員する計画。操業開始は8月の予定です。

江刺フロンティアパークへの企業立地は、昨年6月の有限会社アイエムティに続き8社目。同パークの分譲・賃貸済み区画はこれで10区画（24・9%）となり、残りは22区画になります。



瑞宝単光章（統計調査功労）
伊藤 記好さん(76)
水沢区字虚空蔵小路

忘れられないのが「特別な事情で深夜に調査票を回収した時、足元が危険だろうと各家庭が玄関先の明かりをつけて待っていてくれたこと」と話す伊藤さん。昭和35年に国勢調査員となり、以来120回の各種調査に従事。まだまだ現役で活躍中です。



瑞宝単光章（防衛功労）
央戸 勝雄さん(61)
胆沢区若柳字荒谷

昭和40年に海上自衛隊入り。艦艇に搭載するヘリコプターの整備を担当。南極観測船ふじにも勤務し、第9次、第10次と2回の南極観測に参加しました。「うそやごまかしは利かない仕事」と後輩の指導にも当たり、円滑な業務遂行に貢献しました。



旭日双光章（保健衛生功労）
箱崎 清高さん(74)
水沢区字新小路

昭和38年に歯科医院を開業し、胆江歯科医師会長、県歯科医師会副会長を合わせて15年務めました。胆江歯科医師会長時代には、県内では例がなかった日曜当番医制や寝たきりの人を対象とした在宅診療を導入。市民の歯科衛生向上に尽力しました。

水沢の千葉さんがめでたく百歳に



千葉ヤエさん（4月20日）

4月、水沢区姉妹町字若草の千葉ヤエさんが満100歳を迎えました。

千葉さんは、20歳で故郷さんと結婚し、1男4女に恵まれました。農業一筋で、野菜の行商もして歩くなど一生懸命働いたことが長寿の秘訣だそうです。入所中の特別養護老人ホームでは、家族らも招かれ、千葉さんの誕生会が行われました。

市からは、原田守水沢区長が出席し、記念品として増沢塗のお椀セットを贈りました。



協定書に押印する菊池代表取締役（左から2人目）と相原市長